

項目	説明	
試料・情報の	研究課題名	当院における 177Lu-DOTATATE 療法の安全性および有効性
利用目的 及び	研究対象者	神経内分泌腫瘍と診断された患者さんの内、2023 年 6 月から 2025 年 9 月までに当施設で 1 サイクル以上の 177Lu-DOTATATE 療法を受けた方。
利用方法	研究目的	日本において 177Lu-DOTATATE 治療が保険診療となってから約 4 年が経過した。海外では NETTER-1 試験や NETTER-2 試験など大規模な治療成績が報告されている。日本においては保険適応となる前に第 1・2 相前向き試験が実施され、報告されている。しかし保険適応後に実臨床で実施された症例における治療成績は報告されていない。 今回私達は日本における当院で実施された 177Lu-DOTATATE 療法の安全性および有効性について後ろ向き解析を実施した。
	研究方法	画像検査、電子カルテの情報を元に安全性、有効性に関わる情報を抽出し、解析します。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	総長が研究実施を許可した日 ~ 西暦 2027 年 3 月 31 日
	利用又は提供 を開始する時期	<input checked="" type="checkbox"/> 総長が研究実施を許可した日 [] 西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[] 試料:	[] 血漿、[] 血清、[] 全血、[] 末梢血から抽出した DNA、 [] 病理検体(具体的に記載: _____)、 [] 尿、[] 糞便、[] 唾液、[] 胸水、[] 腹水、[] 脳脊髄液、 [] 毛髪、[] その他(具体的に記載: _____)
	[X] 情報:	[X] 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X] 年齢、[] 生年月日、[X] 性別、[X] 既往歴、[X] 併存疾患、[X] 外来日・入院日・退院日、[X] 臨床検査値、[X] 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[X] 臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、[] ゲノムデータ、[] 看護記録、[] その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名：放射線診断・IVR 科 山本 弥生
	共同研究機関および責任者	施設名・氏名：横浜市済生会南部病院 放射線科 神戸 亮
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	施設名・所属・氏名・連絡先 神奈川県立がんセンター 放射線診断・IVR 科 山本 弥生 045-520-2222 利用停止のお申し出は 2025 年 12 月 31 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	